

平成 27 年度 芝浦工業大学校友会 岩手支部総会

平成 27 年 6 月 27 日（土）午後 4 時～ 於ホテル・ルイズ

来 賓 芝浦工業大学校友会青森支部 支部長 下山勝弘 様
参加者 四戸立男(1960 機械) 千田修(1962 建築) 勝部民男(1969 建築) 岡田稔(1970 建築)
高橋徹(1971 建工) 遠藤龍一(1975 建工) 熊谷洋司(1976 建工) 菅原紀昭(1976 建築)
及川潤(1991 金属) 刈谷洋祐(1991 建工) 小川茂樹(1998 建修) 高杉諭吏(1996 建築)
計 12 名

総 会 次 第

1. 開会 司会 副支部長 刈谷洋祐
2. 支部長挨拶、来賓紹介、校友会全国総会報告 支部長 遠藤龍一
3. ご挨拶 芝浦工業大学校友会青森支部 支部長 下山勝弘 様
4. 議事 議長 支部長 遠藤龍一
議事録作成 副支部長 小川茂樹
 - 1) 平成 26 年度活動報告 資料 1 副支部長 刈谷洋祐
 - 2) 平成 26 年度決算報告並びに監査報告 資料 2 副支部長 刈谷洋祐
監事 菅原紀昭
 - 3) 平成 27 年度活動計画及び予算案 資料 3、4 副支部長 刈谷洋祐
 - 4) 役員の選任 資料 5 副支部長 刈谷洋祐
5. その他

懇 親 会

1. 開会
2. 支部長挨拶
3. 乾杯
4. 懇談
5. 校歌・応援歌斉唱
6. 中締め

資料 1

平成 26 年度活動報告

1) 支部長・幹事長会議等

平成 26 年 4 月 19 日（土）校友会評議員会 於仙台

参加者 岡田評議員、遠藤支部長

6 月 1 日（日）校友会全国総会 於ホテルイースト 21 東京

参加者 岡田評議員、遠藤支部長

6 月 28 日（土）支部総会 於ホテル・ルイズ 午後 5 時～

参加者 会員 16 名

来賓 芝浦工業大学校友会 副会長 郡司卓臣 様

校友会青森支部 幹事 木村喜有 様

内容 千葉元支部長の表彰推薦について 等

8 月 18 日（月）校友会秋田支部総会 祝電送付

10 月 25 日（土）校友会青森支部総会

参加者 刈谷副支部長

11 月 15 日（土）東北ブロック支部長会議 於仙台

参加者 岡田氏、遠藤支部長

平成 27 年 3 月 28 日（土）支部幹事会 於じょ居（盛岡）

参加者 岡田氏、遠藤支部長、刈谷副支部長、

小川副支部長、高杉幹事長兼会計

内容 平成 27 年度活動方針について 等

2) その他

平成 26 年 10 月 11 日（土）親睦ゴルフ大会 於盛岡カントリークラブ

参加者 3 名

資料 2 平成 26 年度収支決算 平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日

収入の部

科 目	予算額	決算額	差額 (減▼)	摘 要
繰越金	163,936	163,936	0	
年会費	30,000	34,000	4,000	16 名×2,000 (次年度分前払 1 名)
総会費	60,000	64,000	4,000	16 名×4,000
交付金	50,000	56,000	6,000	校友会本部助成金
雑費	26,064	30,028	3,964	総会祝金 30,000 及び利息
計	330,000	347,964	17,964	

支出の部

科 目	予算額	決算額	差額 (増▲)	摘 要
支部総会費	100,000	85,432	14,568	
会議費	20,000	0	20,000	
幹事会費	20,000	0	20,000	
全国総会費	54,000	17,380	36,620	2 名参加、支部旗送付
支部活性費	50,000	11,382	38,618	評議会参加、秋田電報
賛助会費	20,120	20,130	▲10	
ゴルフ大会	20,000	0	20,000	
事務通信費	30,000	9,776	20,224	総会葉書 94 枚
予備費	15,880	0	15,880	
計	330,000	144,100	185,900	

決算収入 347,964 － 決算支出 144,100 ＝ 203,864 …平成 27 年度へ繰越

監査の結果適正と認めます。

平成 27 年 6 月 24 日 監事 菅原紀昭 印

資料 3

平成 27 年度活動計画案

1) 支部幹事会等

平成 27 年 5 月 9 日 (土) 支部幹事会 於じょ居 (盛岡)

参加者 岡田氏、遠藤支部長、刈谷副支部長、
小川副支部長、高杉幹事長兼会計

内容 平成 27 年度支部総会について 等

5 月

東北ブロック支部長会議 於仙台

参加者 岡田氏

6 月 13 日 (土) 校友会全国総会 於ホテルイースト 21 東京

参加者 遠藤支部長、小川副支部長

今後必要に応じ適宜開催

2) 支部総会

平成 27 年 6 月 27 日 (土) 午後 4 時～ 於ホテル・ルイズ

3) 支部懇親ゴルフ大会

平成 27 年 10 月

於盛岡カントリークラブ

4) 岩手支部活性化活動

(仮称) 復興の現場を訪ねる会 (→別紙)

名簿の整備 (被災会員の確認等)

校友会ホームページの更新

本部、他支部との交流 等

(平成 27 年度活動計画案・別紙)

「(仮称) 復興の現場を訪ねる会」

趣 旨 東日本大震災から 4 年余、沿岸部の被災地では県内外の様々な協力を得ながら、復興に向けた取り組みが着実に進められています。

このような中で、芝浦工業大学の教職員・学生等関係者も、県内の被災地復興のために様々な計画や行事に参画しています。

また、工業史跡の世界遺産への登録勧告により、被災地の復興加速化も期待されているところです。

そこで、本学関係者が携わった場所を訪れ、復興の現場を理解するとともに、近代工業遺産に触れ、県内の工業史跡の価値を再認識しながら、支部会員相互の交流を深めるため、視察会を企画するものです。

概 要 県沿岸南部の被災地等の視察（予定）

- ・芝浦工業大学関係者が復興に携わった被災地
- ・故・千葉新市元支部長の出身地・大槌町の復興状況
- ・釜石市・橋野高炉跡（世界遺産登録候補・日本近代製鉄黎明の地）

日 時 平成 27 年 9 月下旬 8:30 ～ 18:00（予定）

視察コース（仮）

各自現地集合 ～ **大船渡市三陸町泊地区** ～ 昼食 ～ **大槌町町方地区**

（高台集団移転計画）

（千葉元支部長出身地）

参画・環境システム学科

～ **釜石市鶴住居地区** ～ **釜石市・橋野高炉跡** ～ 現地解散

（復興まちづくり計画）

（世界遺産登録候補）

参画・環境システム学科

近代工業遺産

参加費 2,000 円程度（昼食、お茶代等）

（参加人数等により交通費又は昼食代等、支部で補助）

募 集 平成 27 年 7 月中旬（予定）

（電子メール又は往復はがきによる案内）

資料4 平成27年度予算案 平成27年4月1日～平成28年3月31日

収入の部

科 目	予算額	前年度	備考
繰越金	203,864	163,936	資料2参照
年会費	30,000	30,000	15人×2,000
総会費	60,000	60,000	15人×4,000
交付金	50,000	50,000	
雑費	6,136	26,064	
計	350,000	330,000	20,000増

支出の部

科 目	予算額	前年度	備考
支部総会費	100,000	100,000	会場費等
会議費	20,000	20,000	
幹事会費	20,000	20,000	
全国総会費	46,000	54,000	旅費 30,000 登録料 8,000×2名
賛助会費	20,130	20,120	
支部活性費	80,000	50,000	ゴルフ大会賞品代等 10,000 現場見学会補助等 70,000
事務通信費	30,000	30,000	
予備費	33,870	15,880	
計	350,000	330,000	20,000増

資料 5

役員の選任について

現役員	新役員（案）
支部長 遠藤龍一	留任
副支部長 埜木隆司	留任
副支部長 刈谷洋祐	留任
副支部長 小川茂樹	留任
幹事長兼会計 高杉諭吏	留任
監事 菅原紀昭	留任

芝浦工業大学校歌

作詞 北原白秋

作曲 山田耕筰

朝日に輝く 風と潮

雄大空あり 雲は移る

仰げよ校旗の 翻翻たるを

白亜の殿堂 ここに聳え

われらが工学 英気鍾む

芝浦 芝浦 吾等が母校

世紀に脈打つ 熱と理性

剛健矩あり 常に鍛う

行へほがらに 澆漓たれや

師弟の純情 一に依りて

磨くにこの技神に通ず

芝浦 芝浦 吾等が母校

永遠に栄ゆく 意思と秩序

誠実ただあり 道は徹る

夢むな空埋の 漠々たるを

精微をきわめて事に即かば

工学日本 大を成さん

芝浦 芝浦 吾等が母校

-応援歌-

荒波浴びる芝浦に

聳(そび)ゆる工大我が母校

伝統此処に八十年

文化の渦潮導きて

静穏精進に敵は無し

おお芝浦

エンジニア